

5 環境教育・環境学習の推進

5 - 1 多様な環境教育・環境学習の推進

1 環境教育の推進体制(森林環境総務課)

(1) やまなし環境教育等推進行動計画

環境教育の果たす役割がますます重要になっていることから、平成21年3月に策定した「やまなし環境教育等実践指針」を見直し、新たに「やまなし環境教育等推進行動計画」を平成25年3月に策定しました。

計画では、本県における環境教育を推進する上での基本的な考え方や各主体の役割、県の環境教育に関する施策の方向を明らかにし、県民や学校、民間団体、事業者が様々な環境保全活動を活発に展開できるよう、各主体の役割に応じ、様々な場における環境教育に関する具体的な取り組みを体系的に分かりやすく整理することにより、効果的な環境教育の実践に資するよう配慮しました。

(2) 環境教育の推進体制

本県では、各部局にわたり様々な環境教育事業を展開しています。その体制と主な実施内容は右のとおりです。

県の環境教育推進体制と主な実施内容

森林環境部	
森林環境総務課	「山の日」啓発活動推進等
	環境日本一やまなしづくり実践活動の推進
	やまなしクリーンキャンペーンの展開
	やまなしエコライフ県民運動等各種普及啓発
	ごみの減量化、リサイクル等の推進
大気水質保全課	大気・水質保全等公害防止に係る普及啓発
みどり自然課	自然保護や緑化推進等に係る普及啓発
	「ハヶ岳環境と文化のむら」の運営
森林整備課	森林整備、森林・山村地域の活性化、森林災害予防の普及啓発
林業振興課	植樹運動、林業体験等を通じた林業普及
県有林課	「森林文化の森」の整備と利用促進
森林総合研究所	森林・林業に関する調査・研究 森の教室等の実施
各林務環境事務所	地域における環境保全活動の推進
教育庁	
義務教育課	エネルギー教育推進事業の実施
社会教育課	フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」の実施
その他の部局	
生涯学習文化課	やまなしまなびネットワークシステムの運営
エネルギー政策課	省エネルギー、クリーンエネルギーの普及啓発
企業局電気課	クリーンエネルギー学習講座等の実施
環境科学研究所 (富士山科学研究所)	環境教育事業の実施 指導者の育成等

2 環境教育の各種施策

(1) 環境科学研究所(富士山科学研究所)における環境教室等(企画課)

環境科学研究所(富士山科学研究所)の環境教育部門では、環境問題を地球規模で考え、身近なことから実践することの大切さを学習する「環境教室」、「環境体験講座」、「環境作品上映会」、「身近な環境調査」、「地域環境観察会」や、「環境写真展」等の企画展示など、幅広い環境教育事業を実施しています。

環境教育事業の概要(平成25年度)

事業名	H25実績	備 考
環境教室	団体を対象として随時開催	
環境作品上映会	5/19,7/21,9/8,12/1,1/12,2/16(全6回 半日または1日)	・優れた環境作品の上映
環境体験講座	6回(半日)	・体験活動を取り入れながら、身のまわりのものを題材とした内容で開催
身近な環境調査	133校参加(小・中学校)	・サクラの開花調査
地域環境観察会	6回(半日または1日)	・地域の身近な自然などの観察会
環境科学講座	1回	・科学的なデータや知見を取り入れ、わかりやすい内容で開催
企画展示	「山野草写真展」 4/13～ 6/9 「動物写真展」 7/6～ 9/1 「きのこ写真展」 9/7～ 11/10 「剣丸尾の自然写真展」 11/30～ 1/13 「富士山・火山写真展」 1/16～ 2/23 「ある日の風景～富士山・身近な自然写真展～」 3/1～ 3/23	

(2) こどもエコクラブ活動の支援(森林環境総務課)

次代を担う子どもたちが、地域において楽しく自発的に環境学習及び環境保全活動を行う「こどもエコクラブ」の活動を支援し、その内容の充実を図っています。

県内の加入状況(平成26年3月31日現在)

- ・クラブ数...3
- ・会員数...127人 (全国:クラブ数...2,009 会員数...100,780人)

事業内容

- ・こどもエコクラブ全国フェスティバル
「こどもエコクラブ全国フェスティバル」に、県内の「こどもエコクラブ」から和泉エコクラブ(甲府市)が、同フェスティバルに展示する壁新聞を提出した。
- ・こどもエコクラブ事業の広報
こどもエコクラブ事業の新規登録を促すため、小中学校へのチラシの配布やホームページへの掲載等広報活動を行っている。

(3) 体験の機会の場の認定(森林環境総務課)

平成24年10月に施行された「環境教育等促進法」に基づく「体験の機会の場」として、公益財団法人キープ協会の施設等を平成24年12月に認定しました。全国に先駆けた第1号の認定です。

認定後、体験の機会の場として認定された当該施設等及び体験の機会の場の認定制度の周知を図っています。

(4) 学校林の活用推進(みどり自然課)

学校週5日制の実施や総合的な学習の時間の創設に伴い、森林の教育的利用に対するニーズが高まっ

てきている中で、児童・生徒の森林環境教育の場として学校林を活用するために必要な指導助言や情報提供を行っています。また、活動の活発化を図るため平成19年度には「森林環境教育の手引き～学校林活用マニュアル～」を発行しました。

(5)どんぐりクラブ育成事業(みどり自然課)

小学生以下の子ども達に、山や森、公園に落ちているどんぐりを拾う活動を通じて、緑に親しみ、森林を大切にすることを育んでもらうことを目的として実施しています。また、集まったどんぐりは環境教育等への活用を図るため、県緑化センターで養成し、希望した小中学校や公園等に配付しています。

平成25年度は674人の子ども達が会員となり、集めたどんぐりの数に応じてマユミとムラサキシキブを配付しました。

(6)エネルギー教育推進事業(義務教育課)

啓発のための「リーフレット」の作成・配布

- ・県下の小学校4年生から中学校3年生までの児童生徒を対象に、日常生活で自ら実践できる省エネ・省資源活動等を書き込むことのできる記述式の「リーフレット」を作成・配布し、電気エネルギーをつくり出す方法や新エネルギーについての理解の促進と家庭への啓発を図っています。

エネルギー教育関連教材の貸し出し

- ・エネルギーを実際につくり出すこと等を体験することにより理解の促進が図れるよう、学校独自ではそろえにくいエネルギー教育関連教材を各教育事務所と協力校に備え、要望に応じて貸し出しています。

エコ活動推進キャンペーン ～地球のエネルギーについて考えよう～ の実施

- ・10月中旬から11月までをエネルギー教育推進の強化月間とし、県下の全公立小中学校で一斉に省エネ・省資源活動の取組や発電・新エネルギーについての学習活動等を行っています。

ホームページの活用・更新

- ・義務教育課で開設しているホームページ「小中学生のためのやまなしの環境教育」を通じて、各学校の取組の様子や関連事業の紹介、環境教育・エネルギー教育の進め方、エネルギー関連教材等について情報発信を行っています。

(7)青少年長期自然体験活動(フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」)(社会教育課)

物質的な豊かさに伴う便利な生活環境の中ではぐくまれている青少年に、本県にはない海洋における大自然の中で、野外活動生活を長期間実施することにより、青少年に心の豊かさや、たくましさをはぐくむ事業を実施しています。

実施に当たっては、美しい海洋の自然に触れることにより地球環境の大切さを感じ、人と自然との共存について考える機会をつくるとともに、生活環境の異なる地域の人々との交流を進めることにより、人と人との繋がりを考える機会としています。

経 緯 昭和63年度より事業を開始し、平成25年度で26回目を迎えた。

平成25年度の実施内容

参加者 県内の中学生50名(男子25名、女子25名)

実施日 事前説明: 平成25年6月16日 日帰り (ことぶき勸学院)

体験内容	事前研修：平成25年7月 6日～7日	1泊2日	(県立愛宕山少年自然の家)
	現地研修：平成25年8月 1日～9日	8泊9日	(東京都八丈島八丈町垂戸)
	事後研修：平成25年8月21日	日帰り	(県立ハヶ岳少年自然の家)
	・洋上体験(船での寝食、漁船クルージング、外洋の観察等)		
	・自然体験(キャンプ生活、スノーケリング、野外炊事、サバイバル踏破、ピバーク等)		
・交流体験(八丈島の小中学生、住民の方等)			
・自主企画体験(自らの企画による活動、サバイバル踏破等)			
・自然環境体験(全期間での衣食住、天候、海洋及び海洋性の自然等)			

(8)やまなしエコティーチャーの派遣(森林環境総務課)

地域における環境保全意識の高揚を図り、地域の環境保全活動に資するため、環境に関する知識や豊富な経験のある人材を環境学習指導者(やまなしエコティーチャー)として登録し、県内の民間団体等が主催する環境保全に関する研修会等に派遣しました。

やまなしエコティーチャー登録名簿(平成25年10月1日現在)

自然環境分野		氏名	役職等
氏名	役職等	草野 香寿恵	環境省環境カウンセラー
跡部 治賢	NPO法人自然とオオムラサキに親しむ会会長	黒田 光秀	(株)総合リサイクルセンター黒田・代表取締役
伊野 良夫	早稲田大学名誉教授	櫻林 いさを	環境省環境カウンセラー
梶原 昇	県立高校非常勤講師	佐藤 悦子	県地球温暖化防止活動推進委員
口野 道男	山梨地学会顧問	塩崎 洋子	放課後子ども教室「みんなの居場所“羽黒ほっとサロン”」代表
齋藤 一紀	(公財)日本鳥類保護連盟専門委員	志沢 美香	環境省環境カウンセラー
流石 皇甫	美花里自然教室代表	島崎 洋一	山梨大学准教授
田中 収	大月短期大学名誉教授	清水 喜美男	環境省環境カウンセラー
内藤 邦雄	NPO法人みどりの学校副理事長	鶴田 和彦	(公財)やまなし産業支援機構専門家派遣事業技術アドバイザー
中川 雄三	動物写真家、日本野鳥の会富士山麓支部副支部長	中村 伯男	環境省環境カウンセラー
中込 司郎	山梨県植物研究会会長	藤巻 眞史	(株)田丸・代表取締役会長
中村 司	山梨大学名誉教授	宮内 厚子	県地球温暖化防止活動推進員
野澤 健夫	HOOKかんきょう「協育」事務所代表	望月 あけみ	NPO法人みどりの学校事務局長
堀内 美千恵	自然環境保全の会会長	山坂 右内	(株)メイキョー技術顧問 山梨科学アカデミー会員
宮本 克己	マンズワイン(株)勤務	岸 いづ美	山宮保育園
山田 健一郎	県地球温暖化防止活動推進員	窪田 真弓	NPO法人富士川・夢・未来事務局
山本 紘治	山梨科学アカデミー会員	河野 昭三	横河マニュファクチャリング(株)甲府工場勤務
依田 正直	やまなし野鳥の会会長	小林 敏樹	都留文科大学非常勤講師
渡辺 尚希	アトミックアドベンチャーアース代表	齊藤 尚子	櫛形環境とリサイクルの会会長
清藤 城宏	(公財)オイスカ緑化技術顧問	櫻田 清	NPO法人協働で素敵にまちづくり南アルプス共和国理事長
関 敦隆	子ども自然体験クラブエヴォルヴ代表	澤登 早苗	恵泉女学園大学教授
竜沢 信子	やまなし環境会議会員	篠原 充	山梨県一般廃棄物協会会長
野澤 智博	NPO法人えがおつなげて勤務	竹井 基	県地球温暖化防止活動推進員
生活環境分野		仲澤 早苗	山梨県消費生活研究会連絡協議会顧問
青木 のり子	ユートピアこうふ緑の会代表	廣瀬 隆博	(有)サンライト代表
芦澤 公子	NPO法人みどりの学校理事長	森野 健治	県地球温暖化防止活動推進員
石井 迪男	山梨環境カウンセラー協会会長	渡辺 節子	県地球温暖化防止活動推進員

平成25年度実績

回数	月日	主催団体	テーマ	エコティーチャー	参加人数
1	5月9日	中道北児童館放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」	櫻林 いさを	42
2	5月13日	千塚小放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」	櫻林 いさを	30
3	5月14日	東小放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	52
4	5月15日	湯田小放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	19
5	5月15日	甲運小放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	60
6	5月16日	相川小放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	36
7	5月20日	里垣小放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	25
8	5月20日	石和第一保育所	自然エネルギー体験	芦澤 公子	32
9	5月23日	里吉団地放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	13
10	5月24日	中道南児童館	「みんなできれいなちきゅうにしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	23
11	5月26日	甲斐市立双葉西小学校	4年生総合的な学習の時間「いのちを考えよう」～かがやけぼくたちの町のぼたる～	山田 健一郎	95
12	5月28日	国母小放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	22
13	5月30日	玉諸小放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	70
14	6月11日	昭和町立常永小学校	環境教育「みんなできれいな地球にしよう」	櫻林 いさを	61
15	6月17日	甲府市立大里小学校	4年生環境教室「みんなできれいな地球にしよう(エネルギー編)」	櫻林 いさを	102
16	6月22日	イオン甲府昭和チアーズクラブ	イオン甲府昭和チアーズクラブ第3回活動 資源「エネルギー」	島崎 洋一	15
17	6月25日	韮崎市立韮崎北東小学校	藤井平・藤井せぎの自然環境と人々の生活(事前学習)	口野 道男	78
18	6月27日	甲府市立玉諸小学校	「みんなできれいなちきゅうにしよう」～富士山・新エネルギー編～	櫻林 いさを	200
19	6月28日	韮崎市立韮崎北東小学校	藤井平・藤井せぎの自然環境と人々の生活(現地野外見学会)	口野 道男	78
20	7月5日	櫛形西小学校	地域ふれあい道徳教育推進事業「生き物を大切に」～自然愛と動植物愛護～	跡部 治賢	50
21	7月9日	甲府市立石田小学校	「みんなできれいな地球にしよう」～新エネルギー編～	櫻林 いさを	65
22	7月13日	韮崎市中央公民館	～武田の里サマースクール事業～平成25年度韮崎市甘利山リトルキャンプ事業	齊藤 一紀	31
23	7月14日	山梨エココースフォーラム	エコなキャンドルと石鹸づくり体験	仲澤 早苗	11
24	7月16日	富士吉田市立明見小学校	みんなできれいな地球にしよう	櫻林 いさを	86
25	7月18日	湖南町共助会	自然生態系の講話	中川 雄三	33
26	7月19日	中央市立田富第一保育園	田富第一保育園エコ学習会	芦澤 公子	64
27	7月22日	中央市立田富第二保育園	田富第二保育園エコ学習会	芦澤 公子	40
28	7月23日	中央市立田富第三保育園	田富第三保育園エコ学習会	芦澤 公子	60
29	7月23日	舞鶴小放課後児童クラブ	「みんなできれいな地球にしよう」エネルギー編	櫻林 いさを	41
30	7月24日	中央市立田富北保育園	中央市立田富北保育園エコ学習会	芦澤 公子	60
31	7月27日	禅道会	「夏休み子供祈りの集い」中自然環境を学ぶプログラム	野澤 健夫	40
32	7月29日	新紺屋小放課後児童クラブ	「みんなできれいな地球にしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	20
33	7月29日	禅道会	「夏休み子供祈りの集い」中やまなしのエネルギーについて学ぶプログラム	島崎 洋一	40
34	7月30日	中央市立豊富保育園	豊富保育園エコ学習会	芦澤 公子	55
35	7月31日	韮崎市立北西児童クラブ	「森と遊ぼう!!」	岸 いず美	15
36	7月31日	中央市立玉穂保育園	玉穂保育園エコ学習会	芦澤 公子	74
37	8月1日	みいづ保育園	園庭ビオトープ教室	中川 雄三	20
38	8月5日	池田小放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」～きそ・エネルギーへん」	櫻林 いさを	44
39	8月8日	石田小放課後児童クラブ	「みんなできれいな地球にしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	25
40	8月8日	大国小放課後児童クラブ	「みんなできれいな地球にしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	65
41	8月9日	山城小放課後児童クラブ	「みんなできれいな地球にしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	79
42	8月12日	大里小放課後児童クラブ	「みんなできれいな地球にしよう」～エネルギー編～	櫻林 いさを	61
43	8月20日	朝日小放課後児童クラブ	みんなできれいな地球にしようエネルギー編	櫻林 いさを	37
44	8月20日	甲運小放課後児童クラブ	「世界遺産を学ぼう」富士山はどうしてできた?	櫻林 いさを	40
45	8月21日	国母小放課後児童クラブ	世界遺産を学ぼう「富士山について」	櫻林 いさを	21

回数	月日	主催団体	テーマ	エコティーチャー	参加人数
46	8月22日	中道北児童館放課後児童クラブ	「世界遺産を学ぶ」富士山の由来は？	櫻林 いさを	42
47	8月23日	千塚小放課後児童クラブ	世界遺産を学ぶ富士山の由来は？	櫻林 いさを	26
48	8月23日	里吉団地放課後児童クラブ	「世界遺産を学ぶ」富士山の由来は？	櫻林 いさを	14
49	8月27日	舞鶴小放課後児童クラブ	「世界遺産を学ぶ」富士山の由来は？	櫻林 いさを	36
50	9月5日	学校法人中沢学園 田富みかさ幼稚園	「ストップ！地球温暖化 こどもたちの未来のために今できること」～地球温暖化防止のための新エネルギーについて～	芦澤 公子	58
51	10月8日	甲府市立中道南小学校	「みんなできれいな地球にしよう～エネルギー編～」	櫻林 いさを	18
52	10月9日	南アルプス市立白根百田小学校	環境集会	野澤 健夫	130
53	10月9日	韮崎市立韮崎西保育園	環境学習会	草野 香寿恵	82
54	10月16日	甲府市立甲運小学校	地球環境を身近な暮らしの中から考えよう。	櫻林 いさを	70
55	10月17日	中道南児童館	「世界遺産を学ぶ」富士山について	櫻林 いさを	8
56	10月17日	北新児童館	「世界遺産を学ぶ」富士山について	櫻林 いさを	19
57	10月17日	東小放課後児童クラブ	「世界遺産を学ぶ」富士山について	櫻林 いさを	20
58	10月24日	相川小放課後児童クラブ	「世界遺産を学ぶ」富士山の由来は？	櫻林 いさを	32
59	10月29日	韮崎市立韮崎北東小学校	心の教育公開授業（授業参観日）生活科「生きもの大好き」	跡部 治賢	58
60	10月31日	山梨市立牧丘第一小学校	世界遺産を学ぶ	櫻林 いさを	23
61	11月6日	玉諸小放課後児童クラブ	みんなできれいな地球にしよう～初歩編～	櫻林 いさを	50
62	11月13日	甲府市立山城小学校	「地球環境を守るために」	櫻林 いさを	150
63	11月20日	大里小放課後児童クラブ	「世界遺産を学ぶ」富士山について	櫻林 いさを	49
64	11月22日	韮崎市立中田町公民館	世界遺産された富士山の構成資産を知る旅 併せて中田町の町民相互の親睦を深める	口野 道男	49
65	12月8日	徳条子供クラブ指導者の会	エコ、リサイクル全般	藤巻 真史	26
66	12月27日	里垣小放課後児童クラブ	「世界遺産を学ぶ」富士山 低学年用	櫻林 いさを	15
67	1月7日	湯田小放課後児童クラブ	「世界文化遺産を学ぶ」富士山 低学年用	櫻林 いさを	15
68	1月13日	ひまわりの会	「世界文化遺産 富士山を学ぼう」	櫻林 いさを	324
69	1月31日	甲斐市立竜王西小学校	環境について考えよう～こんなふうに行けるんだ エネルギー～	島崎 洋一	63
計				総数	3607

(9) やまなし環境学習プログラムの策定(森林環境総務課)

地球温暖化対策を推進していくため、民間団体等への委託事業により、平成23年3月に太陽光発電等自然エネルギーの分野に関し、小学校中学年用・小学校高学年用・中学校用の3つのプログラムを策定し、学校や民間団体、環境学習指導者等へ提供することとしました。

環境学習プログラムは、子どもたちがそれぞれの発達段階において、体験的活動を中心に、そこから得られる自然環境や社会問題について「学び」「話し合い」「行動に移す」ことを効果的に行うことができるよう構成された実践的な指導用手引き書です。

対象	プログラム	内容
小学校中学年	「やまなしのエコ大作戦」	体験やクイズを通じ、エネルギーについて知り、エコライフ宣言をする。
小学校高学年	「二酸化炭素ゼロやまなし」	山梨県の温暖化対策の目標を知り、身近なエコの方法を川柳で表現する。
中学校	「ソーラー王国やまなし」	山梨県のエネルギー計画を知り、未来のエネルギーの使い方を考える。

また、本プログラムは、小中学校の先生方だけでなく、地域で環境学習を実践している環境学習指導者も使えるように作られており、公民館等の場所で実践することができます。

5 - 2 人材の育成

1 環境科学研究所(富士山科学研究所)の取り組み(企画課)

山梨県環境科学研究所(富士山科学研究所)では、環境問題や環境教育への理解をより一層深めることを目的に、また、将来的には地域の環境活動を推進しうる人材を養成する第一歩となるよう、環境生涯学習プラン「山梨環境科学カレッジ(富士山科学カレッジ)及びカレッジ大学院」を開講しています。平成25年度の実績は次のとおりです。

山梨環境科学カレッジ(受講生:22名)

種別	内容	講師	実施日
開講式	開講式・カレッジプログラムの確認	環境教育スタッフ	5/11
必修講座	1) 基礎講座「富士山の自然」	環境教育スタッフ	5/11
	2) 環境科学講座 「山梨のシカを考える」	吉田 洋(当研究所研究員) 長池卓男(森林総合研究所主任研究員) 土橋宏司(酪農試験場主任研究員)	5/25
	3) 富士北麓自然観察会	樋口星路 中川雄三 渡辺信介(日本野鳥の会富士山麓支部)	10/19
選択講座A	企画展示～写真展 1) 山野草写真展 2) 動物写真展 3) きのか写真展		5/11～6/9 7/6～9/1 9/7～10/19
選択講座B	環境作品上映会		5/19 7/21 9/8
修了式	修了証書授与		10/19

山梨環境科学カレッジ大学院(受講生:14名)

種別	内容	講師	実施日
開講式	開講式・大学院プログラムの確認	環境教育スタッフ	5/11
基礎講座	自然観察会の方法と運営	環境教育スタッフ	5/11
応用講座	2) 環境科学講座 「山梨のシカを考える」	吉田 洋(当研究所研究員) 長池卓男(森林総合研究所主任研究員) 土橋宏司(酪農試験場主任研究員)	5/25
専門講座	A) 富士山を中心とした自然環境や動植物の特性	内山高・中野隆志・吉田 洋 各研究員	6/15
	B) 環境変化をとらえる	杉田幹夫・小笠原輝・上野良平 各研究員	7/6
	C) 血圧調整能の重要性	堀内雅弘 研究員	7/13
臨地講座	A) 自然観察プログラムの実際 ネイチャーゲームの実際	有田俱通(環境省認定登録・環境カウンセラー、自然解説員) 環境教育スタッフ	7/20
	B) 青木ヶ原を訪ねる	小野巖(富士河口湖町自然解説員)	8/31
	C) アカマツ林調査	中野隆志 研究員	9/28
演習講座	A) 自然観察プログラム作成	環境教育スタッフ	10/12
	B) 自然観察プログラム実習	環境教育スタッフ	10/26
修了式	修了証書授与		10/26

2 森林総合研究所における研修(林業振興課)

林業従事者や後継者、また将来の担い手となる者を対象に技術研修を行い、地域林業や森林・林業教育の中核的指導者となるよう人材養成を行っています。平成25年度の実績は次のとおりです。

(1) 専門研修(対象: 県、市町村及び森林組合職員 ほか)

研修教科	{ 研修名 } 及び内容	実施日	受講者数
経営・機械	「林業安全作業指導」(チェーンソー & 刈払機の取扱いに係る特別及び安全衛生教育)	H25.4.23-4.25	17
森林土木	保安林実務研修	H25.5.14	69
森林土木	森林土木測量入門	H25.6.3/6.4	13
普及指導	地域の森林・林業の牽引者「フォレスター」の役割について	H25.6.24	23
経営・機械	林業架線免許講習	H25.6.25-8.1	9
経営・機械	「架線系集材技術の基礎」(機械集材装置の運転に係る特別教育)	H25.7.18/7.19	4
労働安全	技術職員の安全管理(現場で被災しないために)	H25.8.22	37
林業経営	森林施業プランナーに必要な基礎知識	H25.8.26	8
労働安全	林業労働災害防止対策と災害発生時の対応・損失・責任について	H25.9.10/9.19	50
育林・育種・森林整備	広葉樹施業の基礎知識	H25.11.21	69
作業路網	森林作業道の基礎知識	H25.11.25	17
環境保全	森林の多面的機能の基礎知識	H25.12.26	11
森林計画	市町村森林整備計画の策定に必要な基礎知識	H26.1.17	20
労働安全	県有林の適切な森林管理において求められるもの(FSC関連研修)	H26.1.27	67
育林・育種・森林整備	列状間伐の基礎知識	H26.1.27	26
経営・機械	「林業安全作業指導」(チェーンソー & 刈払機の取扱いに係る特別及び安全衛生教育)	H26.1.28/1.29/2.5	19
経営・機械	「林業安全作業指導」(チェーンソーの取扱いに係る特別教育)	H26.2.25/2.26	4
計			463

(2) 基礎研修【新規参入支援研修】(対象: 林業への参入・就業希望者)

研修教科	内 容	実施日	受講者数
講 義	本県林業の現状と課題、新規参入の可能性	H25.6.24	2
	きのこ等生産の可能性		
	新規参入事例の現地視察		
計			2

(3) 技能者養成研修(対象: 林業従事者)

内 容	実施日	受講者数
GPS測量の方法	H25.7.16	12
「機械集材装置の運転の業務に係る特別教育」(3年目)	H25.7.16/7.17	12
「機械集材装置の運転の業務に係る特別教育」(2年目)	H25.7.18/7.19	12
木材流通と木材利用 木材の特性 安全な素材生産作業の確認	H25.8.19/8.20	14
路網の種類と目的 安全な路網開設・維持作業	H25.9.18/9.24-9.27	14
安全なかかり木等処理作業	H25.9.30/10.1	14
森林施業の体系 森林整備の省力化・低コスト化作業	H25.10.3/10.4	14
効率的な高性能林業機械の使い方 高性能林業機械操作の検証	H25.10.16-10.18/10.24/10.25	14
車両系高性能林業機械のメンテナンス 架線系高性能林業機械のメンテナンス 機械類の管理手法	H25.10.29-10.31	14
計		120

(4) 教員指導者養成研修(対象: 教職員)

研修名	内 容	実施日	受講者数
身近な自然の指導法研修会	「植物と親しむ(押し葉標本作り)」 「森林・林業の基礎知識」 「森林と人との関わり方」	H25.7.24	12
環境とものづくり研修会	「森林・林業・木材の基礎知識」 「木工作入門」 ・木材の性質について ・木工作道具の使用手法 ・製作技法の基礎知識 ・木工作授業の計画方法	H25.7.26	24
計			36